



“Fabbricando il Design”

デザインの構築、DNAの中のデザイン

株式会社 Anonimo Design と在日イタリア商工会議所 (ICCJ) は、日本でも高く評価されているイタリアンデザインをテーマとした、ワークショップ “Fabbricando il Design” — デザインの構築、DNAの中のデザインを開催いたします。本ワークショップは、今秋日本各地にて行われる優れたイタリアンシステムの紹介を目的とした、“日本におけるイタリアの秋・2009”の一環イベントとして位置づけられております。今回はイタリアンデザインを代表する建築家、教授らにご参加頂き、受講生の方々には実践的なプロジェクトを通じてイタリア的アイデアやクリエイティビティの具体的表現を学びます。プログラムの最後には教授らによるそれぞれの作品の評価が行われます。リアルなイタリアンデザインに触れ、修得する大変貴重な機会となりますので、ぜひこの機会にご参加ください。

ワークショップ開催概要

タイトル:	“Fabbricando il Design” — デザインの構築、DNAの中のデザイン		
内容:	オリジナル工業製品のデザイン		
開催日:	2009年9月26日(土)、27日(日)		
時間:	9時30分～18時30分(昼食時間12時30分～13時30分)		
受講料:	一般20,000円	ICCJ会員 15,000円	学生10,000円
	※ 受講料には2日分の昼食代及びコーヒー代が含まれます。		
会場:	フィアットカフェ (www.fiatcaffe.jp)		
住所:	東京都港区北青山1-4-5ロジェ青山2階		
対象者:	専攻や職業を問わずイタリアンデザインに興味をお持ちの方であれば、どなたでもご参加いただけます。プログラムはイタリア語/英語にて進められますが、必要に応じて日本人アシスタントがサポート致します。		

ワークショップ講師

講師:	アンドレア・ディキアラ (韓国・弘益大学 プロダクトデザイン学科教授) ルイージ・カンパナレ (株式会社Anonimo Design チーフ建築家)
アシスタント:	黒澤 哲 (株式会社Anonimo Design 代表取締役) クリッパ・キアラ (株式会社Anonimo Design アートディレクター)
審査員:	佐塚 崇子 (株式会社CPコスメティクス アートディレクター) 佐藤 康三 (法政大学 デザイン工学部システムデザイン学科教授) 古谷 誠章 (早稲田大学 理工学術院創造理工学部建築学科教授) ファブリツィオ・ガッリ (シンガポール・南洋理工大学 プロダクトデザイン学科教授) ロジャー・ピティオット (韓国・弘益大学 デザインマネジメント学科教授)
主催:	株式会社Anonimo Design、在日イタリア商工会議所
後援:	在日イタリア大使館、日本ダンテ・アリギエーリ協会 - 東京支部・名古屋支部
協賛:	Il Centro Tokyo (イルチェント口東京)、カリガリス、大韓航空。

申込方法

1. 下記の申込フォームに記入し、FAXまたはE-MAILにてお送り下さい。
2. 申込受領確認後、請求書をお送り致します。
3. 2009年9月18日(金曜日)までにお振込下さい(定員30名とさせていただきます)。



The Italian Chamber
of Commerce in Japan



Anonimo Design

“Fabbricando il Design”

デザインの構築、DNAの中のデザイン

September 26th & 27th, 2009 at FIAT CAFFE' - Minami Aoyama - Tokyo

Application form

Name	
Birthday	<input type="checkbox"/> Male <input type="checkbox"/> Female
Address	
Telephone	
Fax	
E-mail	
Company/School	

FAX: (+81) 03-3560-1105 E-mail: info@iccj.or.jp

Location & Map

Map details:

- Left side: GAIENMAE ST. EXIT 4 (G03, Train icon)
- Center: **FIAT CAFFE'**, Idemitsu GS
- Right side: AOYAMA 1 CHOME EXIT 1 (G04, Z03, E24, Train icon)
- Bottom: SONY Bldg., AM/PM
- Directions: ← Shibuya, Aoyama Dori R 246, Akasaka →

With Tokyo Metro Ginza line, Hanzomon line or Toei Oedo line, just 2 minutes by foot from Aoyama Ichome St.
With Tokyo Metro Ginza line, just 3 minutes by foot from Gaenmae St.



“Fabbricando il Design”

デザインの構築、DNAの中のデザイン

September 26th & 27th, 2009 at FIAT CAFFE' - Minami Aoyama - Tokyo

ワークショッププログラム

1日目: 9月26日(土)

● 9時30分～ ガイダンス
主催者挨拶 及び 講師紹介:

● 9時45分～ 10時00分
協賛者紹介 II Centro校長 ファブリツィオ・グラッセリ氏より
ご挨拶
1995年から2007年まで、慶応義塾大学講師として、建築と
都市設計の講座を担当し、現在、ダンテ・アリギエーリ協会
- 東京支部 代表

● 10時～レクチャーパート1 (ディキアラ)
本ワークショップのテーマ、『デザインの構築、DNAの中
のデザイン』について紹介。イタリアでは、デザインをどのよ
うに生み出し、発展させているのか、その根源となる動機に
ついて分析を行う。イタリア、そして特にデザインに関して
は世界の中心ともなっているミラノではどのように行われ
ているのか、その秘訣についても理解を深める。

● 11時15分 休憩

● 11時30分～レクチャーパート2 (ディキアラ)
デザインという枠組みにおいて“マスターキー”ともなる、
デザインとデザインマネジメントとの関係について分析。
両者の製品開発における関係、またその相乗効果によっ
てどのような成果がもたらされたのか。過去と現在の成功例
にフォーカスする。

● 12時～レクチャーパート3 (カンパナレ)

カンパナレ氏より、イタリアンデザインの巨匠、ジオ・ポンテ
氏の紹介。作品の紹介、分析など。

● 12時30分～13時30分 昼食

● 13時30分～ ワorkshopガイダンス
9月26日午後～9月27日午前中にかけて実施される、実践
的ワークショップ “機能と感性” に関するガイダンス。

● 14時15分～ 休憩

● 14時30分～ ワorkshop開始

ワークショップテーマ:

「アイデア、コンセプトから材料へ。材料から製品へ」

※ 受講生はミニ・リサーチを通じてプロジェクトテーマを
それぞれ選択)

デザインする製品を選択した後、受講生はそれぞれ個人
の創造性とマテリアルの可能性とを作品に反映させること
が要求される。さらに、それぞれの機能や製造方法につい
ても検討が求められる。

● 18時15分～ 翌日に向けたアドバイス等を受け、1日目
終了

2日目: 9月27日(日)

● 9時30分～ 挨拶及びガイダンス
実行委員会及び講師より前日のワークショップについての
コメント。参加者からの質疑応答。

● 9時45分～ ワorkshop再開

● 12時30分～13時30分 昼食

● 13時30分～ ワorkshopのまとめ上げ
最終審査会へ向けて、前日からのプロジェクトのまとめ上
げ。

● 16時15分～ 休憩

● 16時30分～ 最終審査会
受講生は最終審査を受ける前にそれぞれのデザインコン
セプトや技術的側面について教授らとのディスカッション
を行うことができる。

● 18時30分 終了